

平成 26 年度日本リモートセンシング学会九州支部研究発表会

主催：日本リモートセンシング学会九州支部

共催：鹿児島大学理学部

開催日：平成 27 年 1 月 31 日（土）

会場：鹿児島大学郡元キャンパス 理学部 1 号館大会議室

〒890-8580 鹿児島市郡元 1 丁目 21 番 24 号

9:30～ 受付

10:00～10:05 開会挨拶

10:05～11:05 特別講演

「佐賀県における航空レーザ計測業務について」

佐賀県県土づくり本部森林整備課計画調整担当主査

夏井 雄一朗 氏

11:05～12:00 研究発表(I)

(1) 江藤・西尾

超小型衛星 KSAT2 による大気水蒸気観測の解析結果

(2) 北迫・西尾

ドップラースhiftを利用した超小型衛星の軌道推定法

12:05～13:15 支部幹事会（理学部 1 号館会議準備室）

13:20～13:45 九州支部総会

13:45～15:15 研究発表(II)

(3) 則行・森山

地上観測に基づく衛星から導出可能なパラメータと、各種フラックスの統計的関係

(4) 和合・西尾

はやぶさ 2 相乗り超小型宇宙機しんえん 2 の成果

(5) 大串・猪八重・森田・石津

LP データによる佐賀平野大規模浸水のリスク管理と流域住民の被害最小化に関する検討

15:15～15:30 休憩

15:30～17:00 研究発表(III)

(6) 有満・福田・米森・韋・山口・野呂・石黒

リモートセンシング手法を用いた沿岸環境モニタリングマルチコプター(UAV)による  
海藻群落の計測に関する実証的研究

(7) 平川・多炭・森山

理科年表の降水量データを使った GCOM-C 全球蒸発散推定モデル精度の検討

(8) 森山

最近の地球観測衛星の動向とデータ入手法

17:00～17:05 閉会挨拶

18:00～ 懇親会（別途、ご案内いたします）